

# おしる

We are シンセキ〜! のあなた! 笑ってほりますか〜?

この子育て本の願いは、ただ一つ!

あなたの心に、お節介なビタミンと笑顔を少しでも届けたいっちゅうことです!

レモンさんの本、第一談『レモンさんのPTA爆談』を書いたことで、たくさんの愛と、たくさんの出逢いをもらいました! ありがとうございます!

各地の講演でもよくお話するキーワードが、この第二談にはいっぱい出てきますよお。

さらに今回は、忙しいであろうあなたのために、できるだけ文字数を減らして、意味をギュッと凝縮させました。「忙しい」＝「心」を「くへす」「くへす」ことになったら困るので、一つ一つ一つのテーマを標語にして、3分ほどで読めるようにまとめました。

どっから読んでも、やめても、ビタミンを届けられるようにしましたんですよ。

この本を読むうえで、気をつけてもらいたいんですが、一つでも共感できたら、それはあなた自身の閉まっていた「感性の扉」が開いただけやっちゅうこと。

決して僕から教わったなんて、こそばいこと思わんってくださいね!

ほんで次は、あなたの大切な人に自分の言葉として伝えていってくださいね!

僕にとってこの本は、ミュージシャンでいうところの楽曲のようなものです。

伝えたいことは言葉の中や行間にある「魂」なんです。

だからできるだけ僕の講演にも参加して、生レモンさんの「魂」に会いに来てね!



僕の講演は、そういう意味でもライブなんですよ。

ライブだからこそ感じるものがめちゃくちゃあるんです。

今という時代は、「コミュニケーション崩壊の時代」で、「個人・孤独の時代」です。そのなかで生まれた「憎悪の連鎖」を一日でも早く、少しでも食い止めて、「愛の連鎖」に変えていかなあかんのですー

「難」って「あきらめたらあかんのですー。カッ」悪いんですー

「お互い様」や「お蔭様」の意味を取り戻し、全国長屋化計画をせなあかんのですー。つまり、「愛のお節介」を取り戻すんですー。まさに、ピンチはチャンスー！

今こそ子どもたちのために、本気で、照れずに、不器用でも大人が人間愛でつながり合って、「今こそ愛と絆の時代ー」と訴えていかなあかんのですー！

あなたの子どもの命は僕のものでもするんやぞえー！。っつー！

要するにこの本は、そんな僕のお腹の中にたまってた、前から出したかった熱いウ

ンコです！。ハハハハ（カバー参照）

この本にまとめた話は、子どもにかかわる人に限らず、それ以外の人にも参考になると思えます。どこからでも何回でも読んで、感想を教えてください！

